

第2回 関西支部研修会

様々な歯科インプラント治療に必要な 外科手技、全身管理と偶発症

日時：令和3年11月21日(日)
場所：梅田センタービル
講師：山下 善弘先生



北坂 卓哉 (大阪府)



令和3年11月21日(日)梅田センタービルにて、第2回関西支部研修会が行われました。

今回、宮崎大学医学部感覚運動医学講座顎顔面口腔外科学分野教授の山下 善弘先生による「様々な歯科インプラント治療に必要な外科手技、全身管理と偶発症」というテーマでご講演いただきました。

インプラントだけでなく外科の基本のキとなる切開・剥離・縫合のテクニックや臨床解剖の知識など改めて見直す良い機会になりました。また血管損傷時の止血のテクニックや投薬の組み合わせなども病院口腔外科の先生ならではのものもあり明日からの臨床にすぐに生かせる内容でした。

また普段一般開業しているとなかなかお目にかかることのない症例の写真やインプラント周囲炎が起因する白板症や舌癌など大学病院ならではのお話なども伺えて今後の臨床の参考になりました。

午前中は中原 幹雄先生・矢田 孔太郎先生・田中 栄次先生の症例発表があり会員の先生の症例を拝見することができ、どれも素晴らしい内容でした。

また普段、会員同志が切磋琢磨出来る環境を提供し運営して頂いている先生方には改めて深謝いたします。

